

質問に対する回答

「令和6年度地域循環共生圏形成に資する広域連携プラットフォーム運営支援等業務委託」企画提案に関する質問があったため、以下のとおり回答します。

静岡県政策推進局総合政策課

No	受付日	内容	回答
1	4/11	「2つのユニットを対象に合計6回の広域連携プラットフォームを開催すること」と記載がありますが、1つのユニットに対し6回、2ユニットで12回の開催が必要となるでしょうか。	各ユニットで平均3回（2～4回）の開催を想定していることから、2ユニットで合計6回の開催と記載しています。
2	4/11	各ユニットごとの開催回数は、提案者の裁量に委ねられるという理解で差し支えないでしょうか。 （2つのユニットそれぞれに対する開催回数を同一にするのではなく、例えば東部ユニットは2回、西部ユニットは4回といったように回数に差をつけても差し支えないでしょうか）	各ユニットごとの開催回数は、各ユニットにおいて設定する連携テーマや議論の進捗状況を踏まえて、発注者と受注者の協議により決定いたします。
3	4/11	6回の広域連携プラットフォームのうち、地域連携に対する話題提供などを主目的として開催するものについて、2つのユニットの合同開催とすることは可能でしょうか。 可能な場合、合同開催したプラットフォームの開催回数は1回となるでしょうか、それとも2つのユニットそれぞれに対し開催したものとみなして2回となるでしょうか。	広域連携プラットフォームは、地域課題の共通性や地域特性を踏まえ、広域連携による圏域形成が見込まれる市町が意見交換を行う場として開催するものであることから、2つのユニットを合同で開催する予定はありません。
4	4/11	業務の対象とするユニットについて、企画提案を作成する際に参考としたいので、市町名を開示いただくことは可能でしょうか。	当該業務の対象とするユニットに該当する市町は以下のとおりです。 ①東部ユニット（2市）： 富士市、富士宮市 ②西部ユニット（3市1町）： 磐田市、掛川市、袋井市、森町
5	4/11	連携テーマについては業務受託後に市町とのヒアリングを通じ整理することになると承知していますが、現時点で連携の候補として関係者間で話題に上っているテーマや地域課題がありますでしょうか。	当該業務において連携テーマを作成する東部ユニットにおいては、現時点で関係者間で話題に上っているテーマや地域課題はありません。

6	4/11	<p>「令和5年度広域連携プラットフォーム運営支援等業務委託」報告書は、企画提案書を作成する際（委託契約締結前）に参考として貸与いただくことが可能でしょうか。</p>	<p>別途、貸与申請の手続きを経て、報告書（CD-R）を貸与いたします。</p>
7	4/11	<p>企画提案書の東部ユニット（2市）についての具体的な市町名について</p> <p>企画提案書作成にあたり、具体的な市町名が分かれますと、より鮮明な企画書を作成できるためお伺いいたします。</p>	<p>当該業務の対象とするユニットに該当する市町は以下のとおりです。</p> <p>①東部ユニット（2市）： 富士市、富士宮市</p> <p>②西部ユニット（3市1町）： 磐田市、掛川市、袋井市、森町</p> <p>よって、企画提案の対象とする市町は富士市、富士宮市とします。</p>